

データサイエンスラウンドテーブル会議に関するアンケートのお願い

医薬品の開発のために実施される臨床試験の計画、実施、解析及び結果の評価において、生物統計家がより積極的に関与していくべき事項も増えていることを踏まえ、医薬品の開発及び承認審査に携わる製薬企業や規制当局、関連する方法の研究に携わる又は興味を持つ学術機関の若手生物統計家が活発な議論を行う場として、昨年度、データサイエンスラウンドテーブルを開催いたしました。当日は多くの皆様にお集まりいただき、活発な議論を行うことができました。その後、参加者の皆様から、種々のご要望と共に次回の開催を望む声もいただきましたことから、現在、第 2 回データサイエンスラウンドテーブル会議を今年度内に開催することを検討しております。

第 2 回の企画を進めるにあたり、実際の課題に直面する製薬企業、アカデミア、規制当局の実務担当者が、それぞれの観点からの問題点の共有や意見交換を行い、解決策を探るというデータサイエンスラウンドテーブルの趣旨に即した議論を行うことを目的として、実際に業務で直面している統計的課題について、下記の通り、皆様にアンケートをお願いすることといたしました。本アンケートの結果を踏まえ、いくつかの課題を事務局で選択し、次回のデータサイエンスラウンドテーブルで議論させていただきたいと考えております。皆様のご協力賜りますようお願い申し上げます。

独立行政法人 医薬品医療機器総合機構
統計数理研究所 リスク解析戦略研究センター
日本製薬工業協会 医薬品評価委員会

アンケートの登録方法について

- アンケートは下記アンケートシステムよりお願いいたします（製薬協会員でなくても登録可能です）。

<https://qooker.jp/Q/auto/ja/rt201409a/RT201409/>

- アンケート回答画面イメージは、こちらです。



- 受付締め切りは 10 月 26 日とさせていただきます。
- 前回の第 1 回データサイエンスラウンドテーブルの開催内容は下記のホームページで確認することができます。

<http://www.pmda.go.jp/operations/shonin/info/report/2013datascience.html>

皆様からの多くのご意見をお待ちしております。

以上